第 2 章
第 1 章
第 3 章
第 4 章
# 三木市立地適正化計画の基本的な方針
第 5 章
第 6 章
第 7 章
資 料 編

【注意事項】
「播州三木染形紙」
ギャラリー湯の山みち所蔵
◎無断での複製、複写、転載を禁じます。

# 第３章　三木市立地適正化計画の基本的な方針

## 3-1 まちづくりの方針

三木市総合計画に掲げるまちの将来像、「誇りを持って暮らせるまち三木～チーム三木（市民・議会・企業・団体・行政）による協働のまちづくり～」を本計画における基本理念とします。

また、三木市都市計画マスタープランでは、「安全・安心なふるさと三木の構築」、「地域資源を生かした魅力あるまちづくり」、「持続可能な都市構造の形成」をまちづくりの目標としており、本計画は都市計画マスタープランの一部とみなすことから、これらの目標を本計画における基本方針とします。

前章において整理した、都市構造の課題を解決し、本計画における基本方針を実現するための誘導方針を「各拠点の役割に応じた機能集積の維持及び充実」、「環境に配慮した快適な公共交通ネットワークの形成」、「安全・安心な居住地の形成」、「持続的かつ効率的な都市運営の実現」に設定しました。

このまちづくりの方針に基づき、居住及び都市機能の維持・誘導を促進することで、各拠点の活力が高まるとともに、環境に配慮した快適な移動環境と安全な居住環境が形成され、将来に渡り持続可能な都市の発展が期待されます。

## 3-2 誘導方針

前章で整理した５つの課題を解決するための４つの誘導方針は、以下のとおりです。

### 方針１）各拠点の役割に応じた機能集積の維持及び充実

三木市都市計画マスタープランにおいて、三木駅・市役所周辺を本市の中心となる「まちの拠点」、鉄道駅周辺を地域の生活を支える「生活拠点」と位置付け、拠点の形成と機能分担、地域間のネットワーク強化に努めるとしています。

このようなことから、三木駅から市役所周辺は市全体の利用を見据えた都市機能を誘導し、大村駅、恵比須駅、志染駅、緑が丘駅周辺及び団地再生事業が進められている青山地区で日常生活に必要な都市機能を維持・誘導し、それぞれの拠点で補完しあうことで拠点全体の総合力を高めます。

### 方針２）環境に配慮した快適な公共交通ネットワークの形成

拠点間を結ぶ公共交通ネットワークを向上させるため、本市の基幹的な移動軸である、既存の鉄道については、今後も維持・存続させるとともに、鉄道に加えて基幹軸となるバスをはじめ、デマンド型交通、新たなモビリティサービス、その他の輸送手段等、異なる交通手段が連携し、途切れがなくスムーズにつながることにより、様々な利用者のニーズに適した環境配慮型の快適なネットワーク体系を構築します。

### 方針３）安全・安心な居住地の形成

利便性の高い拠点及びその周辺に居住を誘導するにあたっては、災害リスクの低い安全な場所を選定します。

ある程度の災害リスクを許容しながら居住を誘導する必要がある場合は、それぞれのリスクに対応したハード対策の実施に加え、地域の自主防災組織による避難体制の充実・避難訓練の実施や３Ｄ都市モデルの活用による誰もが分かりやすい情報共有といったソフト対策の両面から防災対策を推進することを前提として、誘導区域に設定します。

### 方針４）持続的かつ効率的な都市運営の実現

既存施設等、ストックの有効活用にあたっては、誰もが利用しやすい施設の再配置等、公共施設適正配置の推進に加え、都市機能の維持･誘導や交通ネットワークの構築、防災対策の充実にあたっては、多様な主体と協力し、お互いの不足を補い合う等、官民の役割分担により持続的かつ効率的な都市運営を実現します。

以上のことを踏まえ、まちづくりの方針の体系を次のように整理しました。

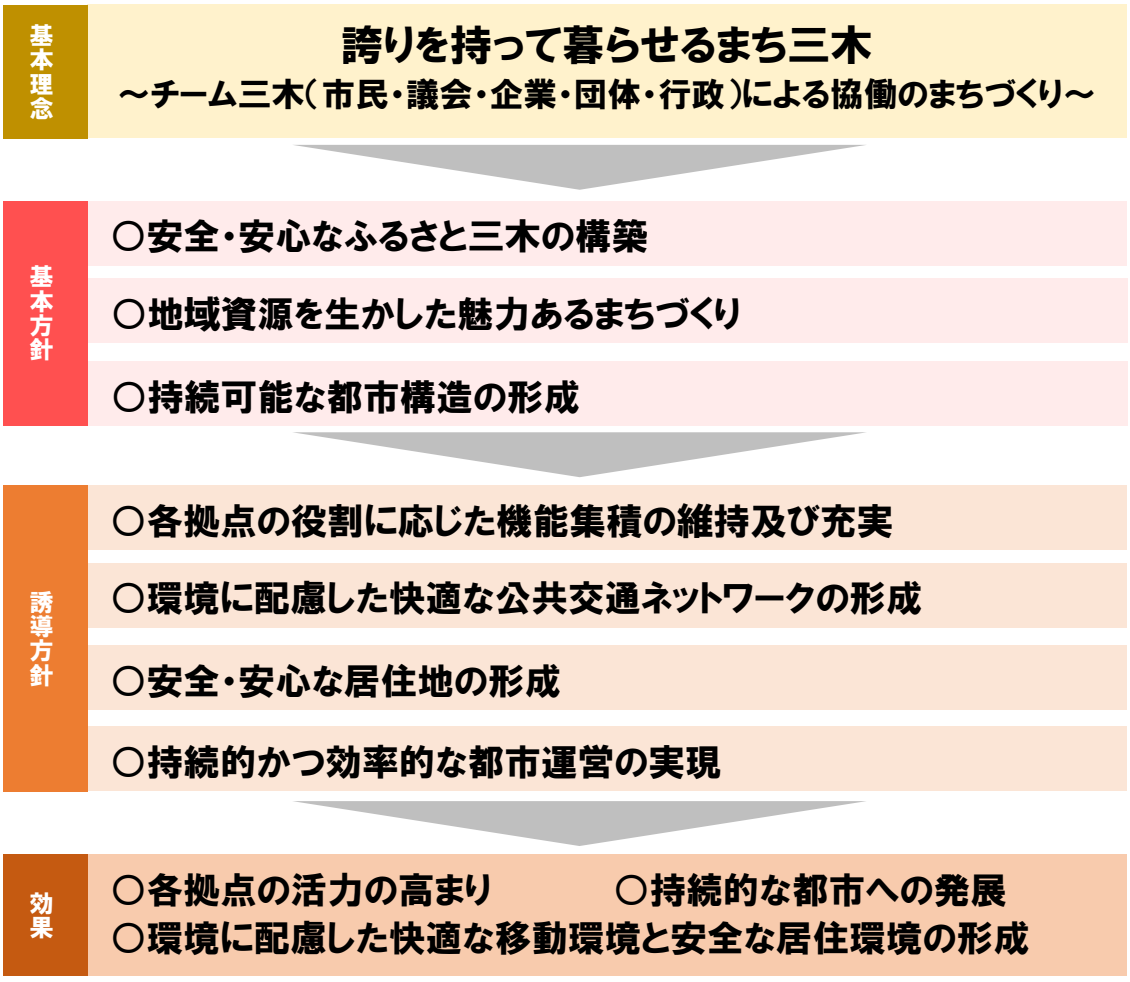


図 3-1　まちづくりの方針の体系

## 3-3 目指すべき都市の骨格構造

本計画の方針を実現していくためには、目指すべき都市の骨格構造を構築する必要があります。

そこで本市においては、各拠点の特性を生かしながら都市機能や居住を緩やかに誘導することで拠点性の着実な向上を図ります。

また、都市の骨格を成す交通網から各方面へと延びる幹線バス、デマンド交通といった公共交通等、階層性をもった交通ネットワークによって多方面から拠点へアクセスできる姿を目指します。

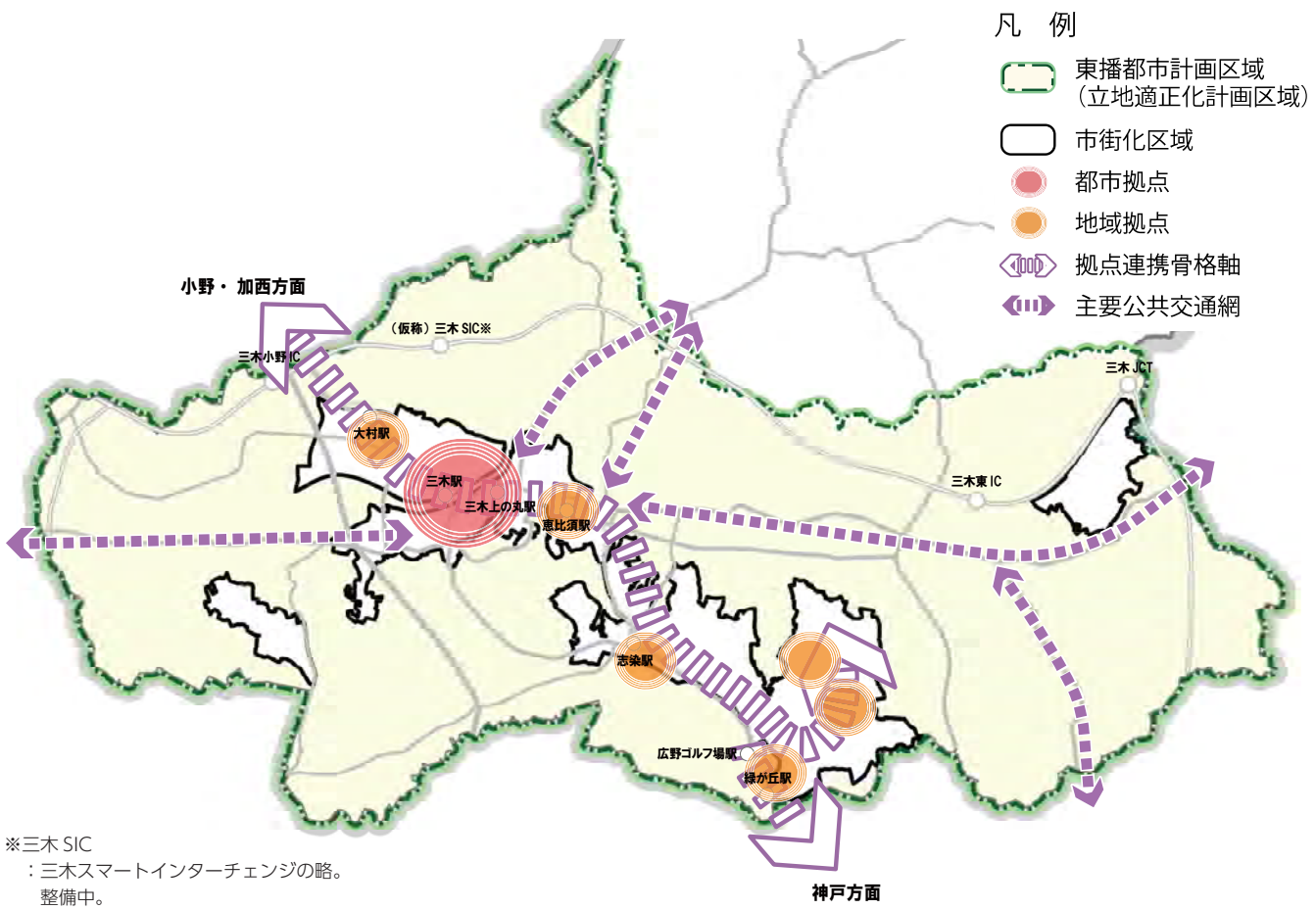


図 3-2　目指すべき都市の骨格構造

表 3-1　都市の骨格構造上の位置付けと具体箇所

| 拠点・軸 | 拠点・軸名称 | 位置付け | 具体箇所 |
|---|---|---|---|
| 拠点 | 都市拠点 | 市の核となる高次都市機能の誘導 | 三木駅・三木市役所周辺 |
| | 地域拠点 | 都市拠点を補完するとともに、地域を支える機能の誘導 | 大村駅、恵比須駅、志染駅、緑が丘駅、青山周辺 |
| 軸 | 拠点連携骨格軸 | 拠点間を結ぶ、骨格となる公共交通軸 | 神戸電鉄粟生線、拠点間を結ぶ路線バス |

※主要公共交通網：市内外を結ぶ幹線バス